

特別企画展

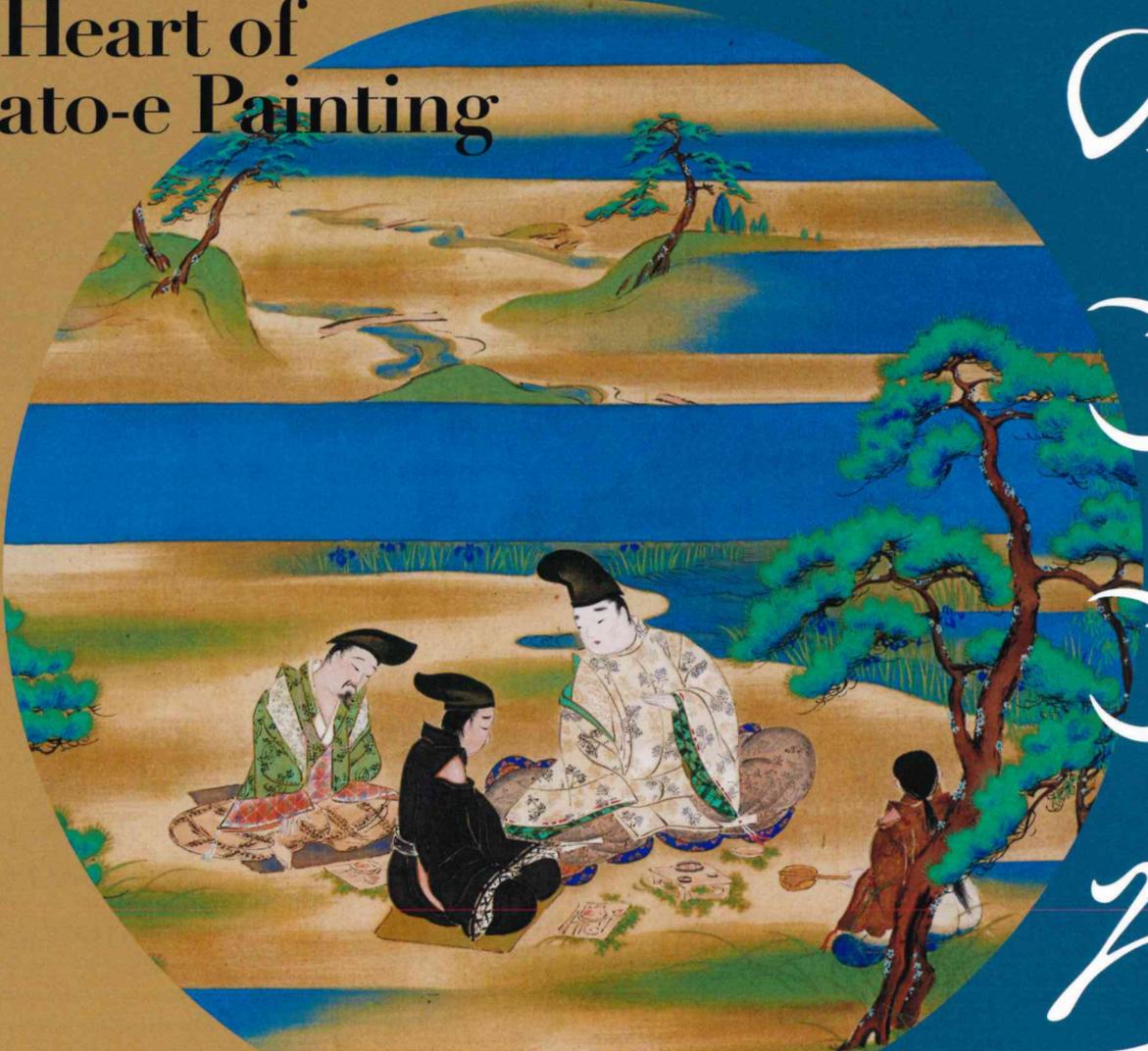
やまと絵のこころ



二〇二四年  
一月五日(金) — 一月十八日(日)

※一部展示替あり 休館日 月曜日(ただし月八日(祝)・二月十二日(振替休日)は開館し、一月九日(火)・二月十三日(火)が休館)  
開館時間 午前十時〜午後五時(入館は午後四時三十分まで)  
入館料 一般六三〇円 高校・大学生四二〇円 小学・中学生 無料  
※二十名以上の団体は相当料金の二割引で引率者一名無料 ※障がい者手帳をお持ちの方と同伴者二名二割引

The Heart of Yamato-e Painting



大和文華館 — 奈良・学園前

アクセス 近鉄・奈良線 学園前駅下車徒歩約七分 〒631-0304 奈良市学園南一十六 電話 〇七四一四五〇五四四  
[上] 国宝 寝覚物語絵巻(部分) 平安時代 大和文華館蔵 [下] 伊勢物語八橋図(部分) 岡田為恭筆 江戸時代 大和文華館蔵

# やまと絵のこころ

やまと絵は、平安時代に日本の風物を描いたことから始まりました。細やかに描き込まれた四季のうつろい、繊細な人物描写によりあらわされた感情、鮮やかな絵具やきらびやかな金銀の装飾といった特徴が挙げられます。本展で紹介するのは、やまと絵の伝統を受け継ぎながら制作を行った絵師たちです。中でも、幕末期の岡田為恭は、平安・鎌倉時代の古絵巻の原本を熱心に学んだことで知られています。2023年は為恭が生まれてから200年、2024年は没後160年に当たる節目の年であり、これを記念して大和文華館所蔵の為恭作品4件を一挙に展示します。

時代を経る中でやまと絵という概念は広がっていき、そこには多様な作品が含まれるようになりますが、常にその核心には、日本の自然や風俗を主題にした親しみやすさと、色彩や描線の優美さがあったといえるでしょう。本展では、やまと絵の根底に流れつづけた美の本質すなわち“やまと絵のこころ”に迫ります。

## The Heart of Yamato-e Painting

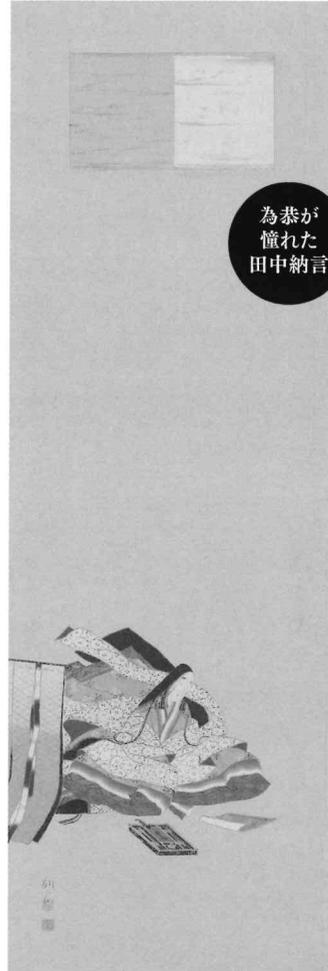
Yamato-e painting, which originated during the Heian era, generally depicts scenes of the four seasons. Inheriting this sense of beauty from the Rinpa and the Yamato-e Revival schools of the Edo era, Yamato-e has developed in various ways, and this exhibition explores its essence.

源氏物語の  
絵画も展示



源氏物語図帖 伝土佐光吉筆 桃山時代 大和文華館蔵

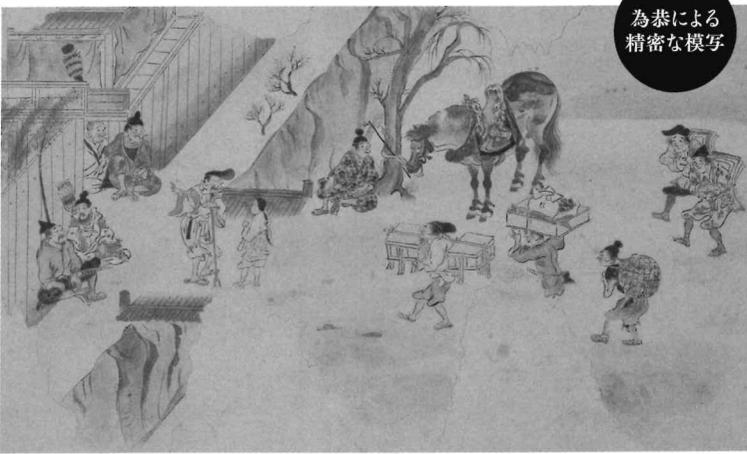
為恭が  
憧れた  
田中納言



伊勢物語図色紙 六段芥川 伝俵屋宗達筆 江戸時代 大和文華館蔵

小野小町図 田中訥言筆 江戸時代 個人蔵

為恭による  
精密な模写



粉河寺縁起絵巻模本(部分) 伝岡田為恭筆 江戸時代 個人蔵



●特別講演——2月4日(日)午後2時 講堂「訥言から為恭へ—復古思潮と古典学習—」  
徳川美術館学芸部部長代理 吉川美穂氏 [定員]当日先着100名(予約不要)

●日曜美術講座——1月28日(日)午後2時 講堂「為恭のやまと絵—人物表現と空間構成—」  
当館学芸員 仁方越洪輝 [定員]当日先着100名(予約不要)

●列品解説——毎週土曜日 午後2時 当館学芸部による

無料  
招待デー

2月6日(火)

# 大和文華館

奈良・学園前

〒631-0034 奈良市学園南1-11-6

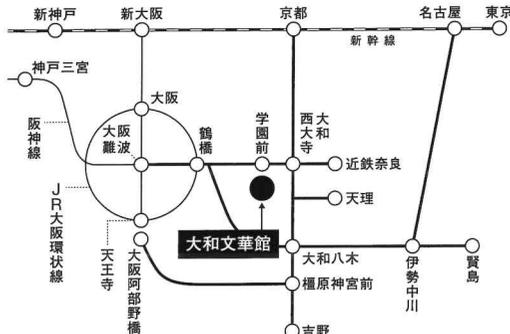
TEL (0742) 45-0544 FAX (0742) 49-2929

近鉄・奈良線(学園前駅)下車 徒歩約7分

大和文華館ホームページ

<https://www.kintetsu-g-hd.co.jp/culture/yamato/>

@yamatobunkakan



近鉄・奈良線(学園前駅)下車、南出口より徒歩約7分、無料駐車場あり